

2021年3月12日

各 位

三井住友信託銀行株式会社

金融機関初となるカーボンニュートラル都市ガスの導入について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：橋本勝、以下「当社」）は、東京ガス株式会社（代表取締役社長：内田高史、以下「東京ガス」）が提供するカーボンニュートラル都市ガスの当社保有施設への導入を決定し、また、東京ガスとともに15社にて「カーボンニュートラルLNGバイヤーズアライアンス」*1を設立致しましたのでお知らせいたします。

記

カーボンニュートラル LNG（以下「CNL」）バイヤーズアライアンスは、持続可能な社会の実現に向け、CNL を調達・供給する東京ガスと購入する各社が一丸となり、CNL の普及拡大とその利用価値向上の実現を目的として設立したものです。カーボンニュートラルなエネルギーの選択は、気候変動対策や SDGs への貢献、ESG 企業経営に直結する重要なソリューションの一つとなります。

当社では、「三井住友信託銀行の CO2 排出量を、2019 年度を基準として 2030 年までに 50%削減、2050 年度までにゼロとする」目標を掲げています。本取組みはその一環として実施するもので、金融機関としては初めてカーボンニュートラル都市ガスを導入いたします。

また、脱炭素社会実現に向けてお客さまの取り組みをサポートすべく、金融・信託・技術に係る高度な専門性を発揮し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(*1)

「カーボンニュートラル LNG バイヤーズアライアンス設立について」プレスリリース

<https://www.smtb.jp/corporate/release/pdf/210309.pdf>



以 上